

議会報告会実施報告書

開催日時	平成29年4月19日 19時00分 ～ 20時30分															
開催場所	西部つどいの家															
出席議員	(班長) 東山光徳 (司会) 出田泰三 (記録) 出田泰三 (副議長) 村井孝彦 (班員) 東原 章, 茨 智仁, 野角満昭, 吉田耕一															
参加市民数	22人 (男性17人, 女性5人)															
実 施 内 容	<p>議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 東山光徳 ・出席議員自己紹介 ・委員会報告 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">予算概要</td> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 30%;">野角満昭</td> </tr> <tr> <td>総務消防委員会</td> <td></td> <td>吉田耕一</td> </tr> <tr> <td>教育民生委員会</td> <td></td> <td>茨 智仁</td> </tr> <tr> <td>市民建設委員会</td> <td></td> <td>東原 章</td> </tr> <tr> <td>議会改革のあゆみ</td> <td></td> <td>村井孝彦</td> </tr> </table> ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶 東山光徳 	予算概要		野角満昭	総務消防委員会		吉田耕一	教育民生委員会		茨 智仁	市民建設委員会		東原 章	議会改革のあゆみ		村井孝彦
	予算概要		野角満昭													
総務消防委員会		吉田耕一														
教育民生委員会		茨 智仁														
市民建設委員会		東原 章														
議会改革のあゆみ		村井孝彦														
<p>質疑応答</p> <p>〈質疑〉 「交流の里おうごし」は、何人ぐらいが利用できるのか。また食事も可能か。</p> <p>〈回答〉 3部屋で45人。それ以外に、屋外でテント等利用すればかなり泊まれる。食事は自炊だが、食堂棟にはキッチンや机・椅子等があり、野外にはバーベキュー設備やピザ窯もある。</p> <p>〈質疑〉 一般の利用や布団等はあるのか。</p> <p>〈回答〉 個人・家族単位での利用は不可。布団は常備ではなく、申し込みの際に必要なに応じてリース。詳細は生涯学習課で聞いてほしい。</p> <p>〈質疑〉 新庁舎の耐用年数はどのくらい？</p> <p>〈回答〉 聞いていない。理事者に聞いて回答する。</p> <p>〈質疑〉 「海の家」跡地の整備は考えていないのか？</p> <p>〈回答〉 「海の家」は耐震性がなく、下に遺跡があるので手がつけられない。人も入れない。所管を以前の生涯学習課から文化振興課に変えて讃岐国府跡の発掘物等の倉庫として使用。</p> <p>〈質疑〉 政務活動費、今の額で十分活動できるのか。</p>																

	<p>〈回答〉 100%使っている会派はあまりない。金額の多い少ないではなく、効果的に使わせていくことが重要。</p> <p>〈意見〉 私はどんどん使っていただいて一生懸命仕事をしていただきたい。領収書公表など透明性の確保はできているので、金額を上げて良いと思っている。</p> <p>〈質疑〉 関連して、議員に年金はないのか。昔はあったが。</p> <p>〈回答〉 今私は4期目だが、私の代からなくなった。私より古い人はある。</p> <p>〈質疑〉 他市はあるのか。</p> <p>〈回答〉 国会議員から町会議員まで全部ない。議員を辞めたら、会社勤めしていた人は厚生年金、農業の人は国民年金、公務員は共済年金だけ。</p> <p>〈回答〉 今、全国的に復活の動きがある。坂出市議会も意見書を出したところで、全国816市議会中3分の2ぐらいが提出。そうしないと若い人の議員のなり手がいなくなるおそれもある。</p>
意見交換	<p>〈質疑〉 八幡池の交差点で、循環バスの危険走行を目にした。何らかの対策が取れるのであれば申し入れたい。</p> <p>〈回答〉 そうした行為を見かけたり、何時ぐらいのバスか特定できるのであれば報告していただきたい。理事者側へ「市民から危険との通報あった」と伝えて委託先に改善を求めてもらう。</p> <p>〈質疑〉 高松市は循環バスの車内や外に、乗客の意見をすぐに投稿できるように投書箱と用紙・筆記具を備えている。坂出もそうして欲しい。</p> <p>〈回答〉 ぜひ参考にさせていただく。</p> <p>〈質疑〉 坂出市は海が近くて不安。本市の人口減少もその影響あるのでは。津波や高潮対策は。</p> <p>〈回答〉 平成16年の高潮で本市の沿岸部も被害が出た。その後2m80cmの防潮堤を整備。護岸工事はほとんど完成している。また瀬戸内海の場合、3mを超える津波は来ないだろうし、仮に来ても発生から到達まで2時間あるので避難は十分可能。大雨が降った際の雨水対策も整った。</p> <p>〈回答〉 本市の交通インフラや医療、教育、高齢者福祉等の環境は充実している、子育て世代にアピールしていきたい。</p> <p>〈質疑〉 坂出と宇多津と比較したら若い人は宇多津へ行っている。坂出に魅力がないためか。</p> <p>〈回答〉 これまで自分たちの足元をきちんと見て来なかった。決して</p>

劣っているとは思わない。その先をもっと信じて市民共働で頑張っていきたい。

〈回答〉 宇多津と坂出は元々合併を前提に広域行政を行っているが、負担割合が坂出の方が多く不公平感がある。そこらへんも見直していないといけない。

〈質疑〉 坂出に大学誘致の話ないのか？

〈回答〉 今の所はない。

〈質疑〉 不審者情報が時々入ってくるが、防犯カメラを整備すればもう少し抑制できるのでは。

〈回答〉 プライバシーの問題があってなかなか設置が難しい面もあるが、警察は設置を進めているようである。また防犯カメラを設置したコンビニの増加によって犯罪抑止にもつながっている。

〈発言〉 西部地区では警察と相談して3か所つけた。自治会から働きかけて要望した方が設置が進むようである。

〈質疑〉 郷土資料館はどうするのか？

〈回答〉 あそこも耐震性がない。2階は入れないまま。

〈回答〉 あの一帯を文教ゾーンとして、全体をどうするかという位置づけで郷土資料館を含めて整備方針を現在検討中。